

各 位

平成 14 年 5 月 1 日
ソフトバンク・ファイナンス株式会社
ソフトバンク・インベストメント株式会社

知的財産権のマーケットプレイス運営会社の設立について

このたびソフトバンク・ファイナンス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:北尾吉孝)は、ソフトバンク・インベストメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:北尾吉孝)との共同出資により、特許権等の知的財産権(Intellectual Property:以下「IP」)のマーケットプレイスを運営するエスピーアイ・インテレクトチュアルプロパティ株式会社(以下SBI-IP)を設立いたしました。

このたび設立するSBI-IPは、事業会社や大学等の研究機関が保有するものの、現在は遊休化しているIPを、インターネット上で会員へ開示し、取引希望者間の流通・移転、ライセンス付与、事業化支援等を行い、これら「未利用IP」の有効活用を促進いたします。同社ではインターネット上で会員が閲覧可能なIPのデータベース兼マーケットプレイスとしてのサイト構築、全国の地方公共団体が運営するベンチャー財団、特許流通アドバイザー、コンサルティング会社等との提携、各地の中堅・中小企業等も含めた会員組織の設立、等を行い日本全国にIPの流通ネットワークを形成することを目指してまいります。

現在日本国内では、約100万件存在するといわれる特許のうち、3分の1程度しか利用されていない状況となっております。SBI-IPは、これらの特許をはじめとした未利用のIPに対する潜在的需要と供給を掘り起こし、IPの流通・再活性化を促進すると共に、これら未利用のIPを利用した事業による収益計上を図ります。また、IPの流通を通して大学TLO(Technology Licensing Organization:技術移転機関)や大企業からのMBO(Management Buyout:マネジメントバイアウト)支援等を行います。

SBI-IPは、IPの定量評価を行う技術を有するピー・エル・エックス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:大津山秀樹)と提携し、IPを流通・移転する際の最大の障害であった客観的流通価格の算出を可能とすることで、今後構築するマーケットプレイスを公正・透明な価格形成機能を持つ市場として育成して参ります。

また、ソフトバンク・インベストメント株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:北尾吉孝)の出資先企業群や関連企業を中心に幅広い企業に当初から参加を呼びかけ、マーケットプレイスに十分な情報提供が行われる仕組みを構築することで同種市場との差別化を図り、IP流通促進のための付加価値のあるサービスを提供していく予定です。

なお、本件に伴う業績見通しへの影響は現時点では軽微であります。

以上

《ご参考》

【エスピーアイ・インテレクトチュアルプロパティ株式会社の概要】

本社所在地：東京都港区西新橋 1-10-2

代表者：北尾 吉孝

設立年月：2002年5月

資本金：1億円

出資比率：ソフトバンク・ファイナンス 50%、ソフトバンク・インベストメント 50%、

事業内容：知的財産権の流通促進のためのマーケットプレース運営業務

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

ソフトバンク・ファイナンス株式会社 IR室 03-5259-2704

ソフトバンク・インベストメント株式会社 IR室 03-5501-2711